

2008 カメラフェアー

6月28日(土)
6月29日(日)

セミクラカメ&デジカメ撮影会

今年もセミクラシックカメラとデジタルカメラによる撮影会を実施します。今年は、デジカメもセミクラカメ同様にモノクロ写真にチャレンジして頂きます。デジカメの場合、後から画像処理でモノクロにできますが、今回は、カメラの仕上がり設定をモノクロにして撮影して頂きます。

◀ カメラフェアー撮影会『魚崎郷酒蔵をモノクロで写す』 ▶

- 日 時：2008年6月28日(土) 9:30~13:30(雨天決行) ●撮 影 地：魚崎郷の酒蔵
- 集 合：9:30 ハナ勘 *講習を30分、行います。
- 撮影時間：11:00~12:30 *JR芦屋から住吉を経て六甲ライナーで南魚崎へ移動。(交通費各自)
- 使用カメラ・レンズ
 - ・セミクラシックカメラ：35mmでAF・AEでない機種。レンズは28から50mm位の単焦点1本
 - *一眼レフ、レンジファインダー、どちらでも可
 - *フィルムは「Kodak BW400CN」36EX 1本(カラー現像するモノクロフィルム ISO400)
 - *撮影には露出表をお渡しします。
 - ・デジタルカメラ：デジタル一眼レフか、フォーサーズ以上のデジカメ
 - レンズは標準ズームか、上記に相当する単焦点レンズ
 - *メモリカードに残っている画像は消去しておいて下さい。終了後、カードを預からせて頂きます。
 - *RAW+JPGの設定で撮影して頂きます。
 - *一部、モノクロに設定できない機種があります。その場合は、カラーで撮影して頂き、後でモノクロに変換いたします。
- 費 用：¥5,000(両コース共) *フィルム・コンタクトシート・2L代を含みます。交通費は別。
- 批 評 会：2008年6月29日(日) 13:00~15:00 ハナ勘地下ホール
 - *前日、撮影した中から一人3点、2Lプリントをして批評いたします。
 - *講師：永田 徹(株)ハナヤ勘兵衛撮影部長
- 申 込：お電話、メール、店頭にて ●定 員：各10名
 - *セミクラシックカメラは、貸出カメラを用意しております。ご希望の方は申込時にお伝え下さい。
 - *デジタルカメラは、設定方法、確認のため、ご使用になる機種をお伝え下さい

<デジカメでのモノクロ撮影>

上記でご案内申し上げますように、今回のカメラフェアー撮影会では、モノクロ撮影にチャレンジして頂きますが、デジカメでは、仕上がり設定をモノクロに設定するだけで簡単にモノクロ撮影が可能です。さらに、フィルター機能があれば、黄・オレンジ・赤・緑といった白黒専用フィルターの効果も設定できます。また、良いか悪いかは別にして、RAWで撮影していれば、画質を損なうことなくカラー画像に復元することもできます。ただ、難しいのは白黒印画紙と同等のプリントを得るには、それなりの知識と画像処理のちょ

っと高度な技術が必要になります。それから、デジカメのモノクロ設定は、カメラ内で色の「彩度」のデータを“0”にする方法が使われていますが、厳密なことを言いますと、この方法は白黒フィルムと比較して一部の色彩の明度再現が適切ではありません。本格的な方法は、パソコンでの画像処理で、色彩ごとに明度を調整しながらモノクロ化するのがベストなのですが、ハードルが高く時間もかかります。そこで、今回の撮影会では、細かいことは抜きにして、デジカメで簡単にモノクロ写真を楽しむことを体験して頂きます。